



令和4年度 第2回鹿児島県サイクルツーリズム推進協議会

鹿児島県 観光・文化スポーツ部 PR観光課

2. 報告事項

(1) R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)

北薩ルート・甕島ルート・種子島ルート・屋久島ルート・・・P.3～20

・モニターツアー 実施概要(再掲)・・・P.4

・各モデルルートのモニターツアー実施報告・・・P.5～18

・レスキュー体制検証の結果報告・・・P.19～20

奄美大島・徳之島・沖永良部島・・・別添1

(2) R5年度事業について

3年目を迎える計3部会 / 北薩摩(北薩・甕島ルート)、熊毛(種子島、屋久島)

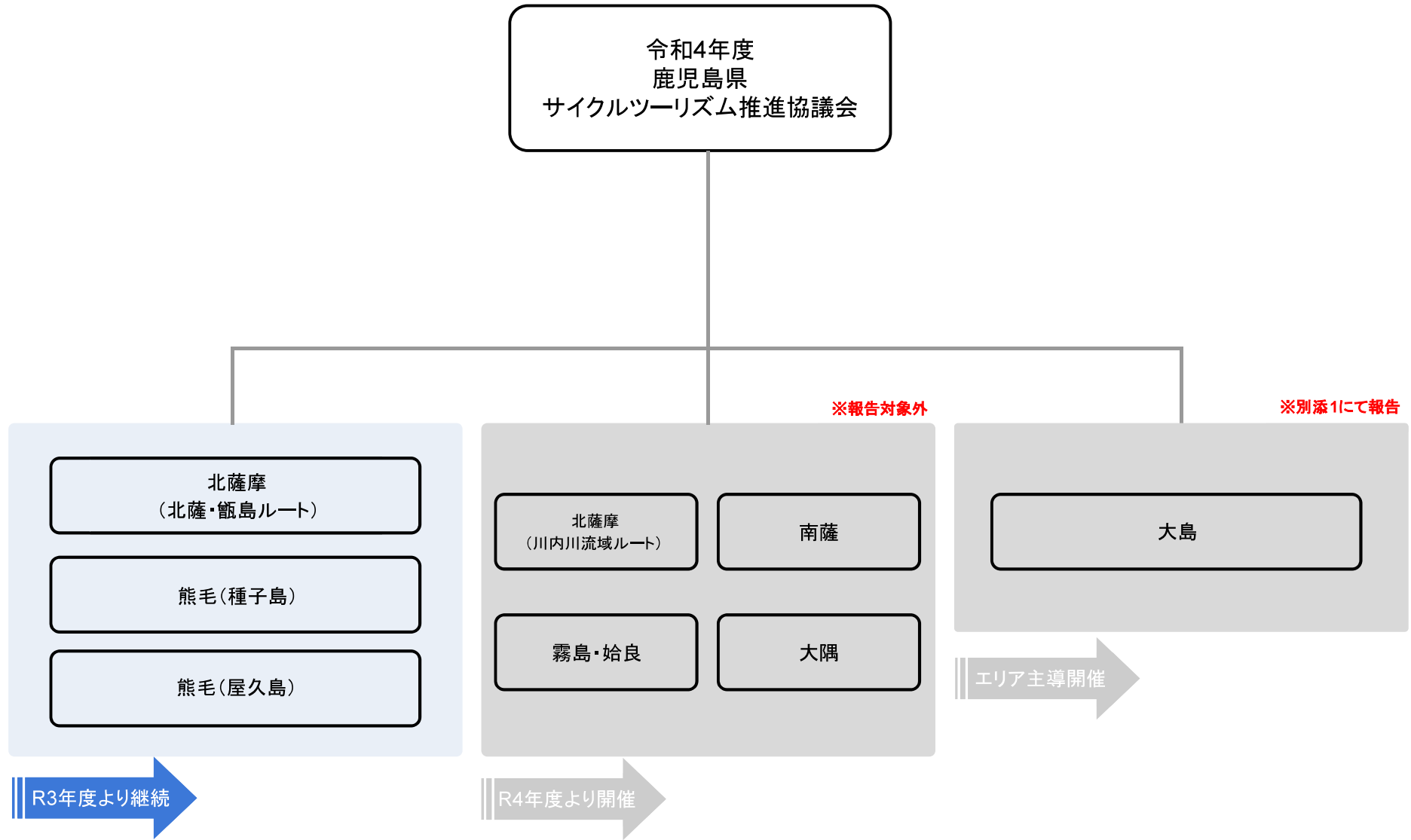
2年目を迎える計4部会 / 北薩摩(川内川流域ルート)、南薩、霧島・始良、大隅

・・・P.21～22

大島地域部会・・・別添2



～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～



～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～

🚲 モニターツアー 実施概要(再掲)

目的・ゴール

- ・SNSや雑誌等広報媒体を活用したモデルルート周辺を中心とする地域情報の効果的な発信により、各エリアの魅力を訴求し、次年度以降の観光消費額増を促進する。
- ・各ルートの走行環境の現状・課題を把握し、故障等で走行困難となったサイクリストのバス、タクシー等による輸送方法を検証することで、レスキュー体制整備を考案する。



<p>【STEP1】 モデルルートでのモニターツアー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリスト等によるコースモニター ・ルート上の飲食・土産物店など立ち寄りスポット情報の再収集 ・広報用写真・動画の撮影 	<p>【STEP2】 モニターツアー結果の整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルート周辺スポットの情報整理 ・ルートの走行環境整理とレスキュー体制構築に向けた課題対応策の考案 ・情報発信用の写真・動画編集 	<p>【STEP3】 情報発信・レスキュー体制提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS・県観光サイト等における情報発信用の写真・動画等を活用したルート沿線の各種情報発信 ・ルート特性にあわせたサイクリストの輸送等レスキュー体制の提案
---	---	---

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
県協議会	★ 第1回(5/23)								★ 第2回(2/16)		
地域部会※			★ 第1回(7/5～13)							★ 第2回(1/19～20)	
モニターツアー							➡ 【STEP1】モデルルートでのモニターツアー(11/6～11)		➡ 【STEP2】モニターツアー結果の整理		➡ 【STEP3】情報発信・レスキュー体制提案

※昨年度から継続の計3部会：北薩摩(北薩・甕島ルート)、熊毛(屋久島、種子島)



～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～

各モデルルートでのモニターツアー実施報告

参加者一覧(計7名)

高橋 正子 氏(サイクリスト)

Work

なるしまフレンド
サイクリングクラブ事務局

Site

<https://www.nalsimafrend.jp/>

About

- ・ロードバイク専門店「なるしまフレンド※」にて、サイクリングイベント事務局を担当。
- ・女性の立場から、サイクリングに必要な知識や日本各地で受けられるサポート情報、自転車を使って各地の魅力を楽しむ秘訣など等をリアルタイムで情報発信し、数多くのサイクリストから注目を集める。

※東京青山に本店を置く、会員 1万5千人程の組織。



上田 瑞穂 氏(サイクリスト)

Work

九州王国 編集部
編集長

Site

<http://www.a-r-t.co.jp/kyushu-kingdom/>

About

- ・「月刊九州王国」「月刊はかた」の編集長。
- ・得意分野は旅と食であり、「福岡こだわりの上等なランチ」や「福岡 カフェ日和」など、責任編集者として50冊以上のムック本に関わる。
- ・釜山を中心に世界数十カ国以上を旅し、渡韓歴は50回以上を数える。



茂島 洋敏 氏(サイクリスト・メカニック)

株式会社 BREZZA 代表取締役社長

依田 尚博 氏(カメラマン・サイクリスト・メカニック)

株式会社 BREZZA

▶ 事務局

鹿児島県 PR観光課 鹿島主事
ANAあきんど株式会社 地域創生部 螺良・二村

～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～



各モデルルートでのモニターツアー実施報告

(参考)九州王国2月号 掲載記事

種子島 Tanegashima

「宇宙が一番近い島」は鉄砲伝来の地でもあり、歴史と近未来、そして自然を同時に楽しめる。

① JAXA種子島宇宙センター

敷地内が広く、美しい景色が広がっている。また、海沿いの景色も美しい。

② 門倉岬

「安納宇とたんかんのダブルにしてみました。良さそうなお店を見つけると、すぐ立ち寄れるのが自転車のいいところ。このジェラートは濃厚でおいしいですね。」

③ 種子島ジェラート HOPE

屋久島 Yakushima

世界自然遺産に登録される島。島を走ると、ヤクシカやヤクシマザルなどたくさんの動物にも出会うことができる。

① 大川の滝

「うわぁ、社大！自転車置いて、1分も歩けばこの景色に出合えるってすごいですよね。」

② 西部林道

「走っていたら、道路の真ん中にサルがはいって驚きました。しかも全然遠くへいっていきません(笑)。私たちが彼らの場所にお邪魔しているのですね。驚かさないうちに、ゆっくり走行しよう。」

③ 永田いなが浜

うみがめの手掛かりとなるビーチ。屋久島は海だけではなく海もまたどこかあることを教えてくれる。

Let's make Cycling Sweets!

「抹茶の豆腐シフォンケーキ 黒糖きな粉かけ」

(材料) 1台分 (20cm型)

- ◎ 卵黄 (Mサイズ) 8個
- ◎ 絹ごし豆腐 300g
- ◎ 薄力粉 150g
- ◎ ベーキングパウダー 大匙!
- ◎ 抹茶パウダー 10g
- ◎ 砂糖 (グラニュー糖) 160g
- ◎ 黒糖 15g
- ◎ きな粉 10g

作り方はこちらのインスタグラムから！

サイクリストに必要な栄養素といえば、プロテイン。長距離を走ったあとは美味しい大豆スイーツでタンパク質を補給し、筋肉の疲労回復を図りましょう。鹿児島名産のお茶と大豆、種子島の黒糖を使ったご当地スイーツはいかが？

フードマイスター 豊田 美香さん

ル・プラスサイクリング +CYCLINGの旅 in 鹿児島

「自転車で旅をする」と聞くと、サイクルジャージを着て専用のアイテムを用意して…いやいや、まずは体力をつけることから？と、気構える人も多いかもしれない。しかし、アスリートじゃなくても大丈夫。普段ママチャリという人だって、自転車さえ乗れば、+サイクリングの旅は十分に楽しめるのだ。

いつもなら車で旅するところを自転車に変えるだけで、見える景色も旅のペースもずいぶん変わる。若者男女が楽しめる、「歩くより早く車より遅い」ちょうどいい自転車旅の提案をしてみよう。舞台はサイクリストに優しい県、鹿児島だ。

鹿児島在住、パン作りや料理でも有名なル・プラスも、趣味の一つが、何より手が空いたときに気軽に参加できる自転車旅の愛好者。平日は仕事の間隙にふらり+サイクリング、休日は家族や仲間とロングライドを楽しんでいる。

北薩 North-Kagoshima

冬にはツルの飛来が見られ、西に面した海岸線では美しい夕日が響める絶好のサイクリングエリア。

① 出水 武家屋敷群

「車も少ないし、走行しやすいエリアですね。あ、黒塚のドラマロケ地もここなんですか?」

② 出水ツル飛来地

③ 薩摩川内 茶寮ささの

「自転車を降りて、抹茶とスイーツで休憩。茶寮のエリアにこんなに素敵なカフェがあるなんて、自転車じゃなきゃ気づけなかったかも。」

甌島 Koshiki Island

車でつながる上陸と中継はなだから初心者でも走りやすいサイクリングロード。砂州や断崖など、さまざまな景色を楽しめる島だ。

① 長目の浜展望所

「長い坂を登りきったあとに出てくるこの景色！頑張って上がってきたよかったですね。素晴らしい景観ですね。」

② 山下商店

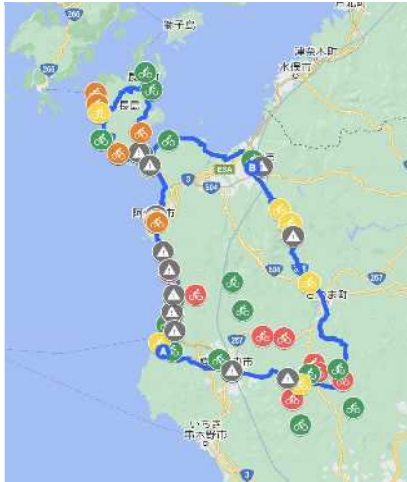
小さな道沿いにある豆蔵カフェ。豆蔵がきかかっているというメニューも。

③ 雷大橋



～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～
各モデルルートでのモニターツアー実施報告(北薩ルート)

北薩ルートを活用した滞在イメージについて 1日目スケジュール 約111km



①甲冑工房 丸武

場内に入ると一気にタイムスリップ！
映画やドラマの撮影した甲冑も
多数展示されています。



②道の駅阿久根

東シナ海に面し、遠くに甌島を
望む絶好のビュースポット♪



③うずしお展望所

日本三大急潮のひとつでもある黒之瀬戸は、
阿久根と長島の間の海峡です。



④上り浜パーク

長島の地形と青い海、段々畑の緑が
美しい絶景は、足を止めて必ず
写真に収めたい絶景ビュースポット！



⑤道の駅 長島 ポテトハウス望陽

眼下に広がる東シナ海は圧巻！海鮮
レストランもオススメ！



⑥長島ブーゲンビリアの丘

ブーゲンビリアの爽やかな
甘い香りに癒されます♪



⑦出水市ツル観察センター

日本最大のツルの渡来地であり、
毎年10月中旬から3月にかけて、
1万羽を超えるツルがシベリアから
渡来します！

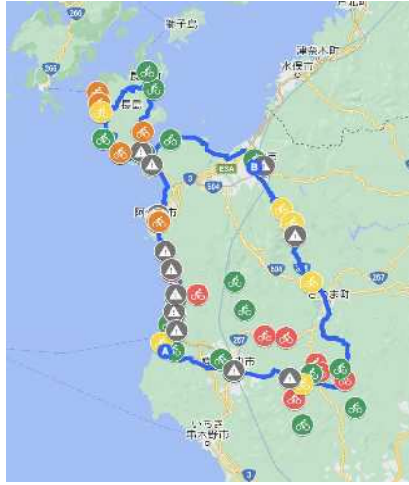


9:00	川内駅発
9:40	①甲冑工房 丸武
11:00	②道の駅 阿久根
12:30	③うずしお展望所
12:50	④上り浜パーク(あがりはま)
13:40	⑤道の駅 長島 ポテトハウス望陽
14:50	⑥長島ブーゲンビリアの丘
16:10	⑦出水市ツル観察センター
17:00	ホテル宿泊



～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～
各モデルルートでのモニターツアー実施報告(北薩ルート)

北薩ルートを活用した滞在イメージについて 2日目スケジュール 約71km



①出水麓武家屋敷群

江戸時代の面影が残る美しい石垣や
石垣の中をゆったりとサイクリング♪



②きららの楽校

廃校になった「学校」を「楽校」に！？
学んで・遊んで・食べて、ちょっと一休み。



③さつま町(昼食)

さつま町のご当地グルメである
黒毛和牛たけのこ丼は是非たべておきたい！
お店によって味付けが違うよ！



④蘭牟田池自然公園

湖畔の湿地帯と四季折々の花を
眺めながらのサイクリングは格別。
レンタサイクルもあります！



⑤入来麓武家屋敷群

自転車を降りて本格的な甲冑姿に变身！
周囲の散策や重要文化財の旧増田家住宅での
茶道体験で歴史を感じられます。



⑥道の駅「樋脇」遊湯館

直売所で地元の物産品をお買い物♪
終わった後は足湯で疲れを癒やして
ラストスパート！



9:00	ホテル出発
9:30	①出水麓武家屋敷群
10:40	②きららの楽校
11:30	③さつま町(昼食)
12:00	④蘭牟田池自然公園
12:50	⑤入来麓武家屋敷群
13:05	⑥道の駅「樋脇」遊湯館
15:00	川内駅着

～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～ 各モデルルートでのモニターツアー実施報告(北薩ルート)

インフルエンサーによるアンケートへの回答結果について



北薩サイクリングの魅力とは？

- ・文化、歴史、グルメ...とバラエティに富んだ立ち寄りスポットがあること。
- ・ツル観察センター周辺の田園風景の中、のどかなサイクリングを楽しめるルート設定が魅力。
- ・地域独自の魅力を深く知ることができ、シニア層のサイクリングでも活用できるルート楽しめる点。
ロングライドでは見過ごしがちな立ち寄りポイントもあり、特色のあるサイクリングが楽しめる。
- ・団体旅行では立ち寄りが少ない、地元らしさを感じられるスポットが中心であること。
- ・薩摩のカルチャーを感じる施設への立ち寄りと、段々畑と海を望む景色が魅力。

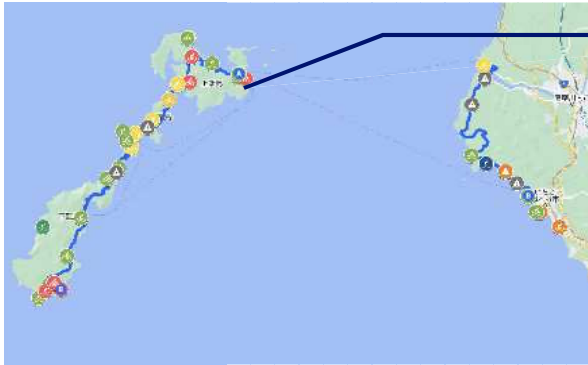


サイクルツーリズムの定着に向けた課題は？

- ・国道沿いは道路が狭く、交通量も多いため、事前の注意喚起や自転車専用道・自転車走行帯の設定により安心して走行できると感じる。
- ・各立ち寄りポイントへのアクセス情報の提供や案内標識の設置により、サイクリストに優しい環境作りができると思う。
- ・より地域の歴史、文化、暮らしを紹介できるサイクリングプログラムや地域に根ざしたルート設定が必要。

～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～
 各モデルルートでのモニターツアー実施報告(甑島ルート)

甑島ルートを活用した滞在イメージについて 1日目スケジュール 約46km



鹿児島本土⇄甑島間の移動は？
 往路は高速船を使って、川内港→里港へ！
 復路はフェリーを利用して、長浜港→串木野新港へ移動！



8:50 ～ 9:40	川内港 甑島里港 →到着後にサイクリングスタート ※高速船は冬ダイヤを適用
10:10	①山下商店 甑島本店
10:30	②長目の浜展望所
11:15	③甑フルーツ園
11:45	④コシキテラス(昼食)
13:20	⑤甑大橋
14:00	⑥鳥ノ巣山展望所
14:30	⑦甑ミュージアム恐竜化石等準備室
15:50	ホテル宿泊

①山下商店 甑島本店

動物性油脂を一切使用しない
 こだわりの大豆バターに注目！



②長目の浜展望所

海と隣接する「鍛崎池」「貝池」
 「なまこ池」とは・・・？



③甑フルーツ園

農園のパッションフルーツを使った
 特製シロップをかき氷で♪



④コシキテラス

甑島の断崖をモチーフにした
 名物のハンバーガーのパテは、
 キビナゴのフリット。絶品です！



⑤甑大橋

鹿児島島最長の1,533mの橋を
 海風と壮大な風景をバックに
 自転車で駆け抜けましょう♪



⑥鳥ノ巣山展望所

中甑島を望むロケーションで
 写真を撮ればSNS映えすること
 間違いなし！



⑦甑ミュージアム恐竜化石等準備室


職員の方からの熱い解説で
 更に太古のロマンに引き込まれます！



～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～
 各モデルルートでのモニターツアー実施報告(甕島ルート)

甕島ルートを活用した滞在イメージについて 2日目スケジュール 約28km



7:45 ～ 10:45	甕島長浜港  串木野新港 →到着後にサイクリングスタート ※フェリーは現行ダイヤを適用
11:45	①薩摩藩英国留学生記念館
12:30	②串木野サンセットパーク
13:40	③川内とれたて市場 (ちょっと遅い昼食)
14:20	川内港着

①薩摩藩英国留学生記念館

19名の若き薩摩藩士が2ヶ月間を過ごし、イギリスに向けて旅立った地。
 幕末明治維新で薩摩から大勢の人を輩出した理由をこの記念館で実感できます。
 先人たちの歩んだ道を皆さんも学んでみてはいかがでしょうか？



②串木野サンセットパーク

天気の良いければ、昨日走った甕島まで見えるかも！？夕暮れ時には絶景の夕日スポットです。



③川内とれたて市場

併設のレストラン「薩摩海食堂」でちょっと遅めの昼食を。甕島産のクロマグロやキビナゴ、川内名物のシラスなど旬の素材をご賞味あれ♪



インフルエンサーによるアンケートへの回答結果について



甕島サイクリングの魅力とは？

- ・「景色」の一言に尽きる。
- ・長目の浜や甕大橋など海の風景の美しさ。
また、山下商店が島内で展開するビジネススタイルも、島内を回遊する魅力の一つ。



サイクルツーリズムの定着に向けた課題は？

- ・サイクリングルート上に簡単な休憩ができる立ち寄りポイントが少ないと感じた。
お手洗いや含め休憩スポットが充実すると尚よいと考える。
- ・立ち寄りポイントへのわかりやすい案内標識があれば、より気軽に立ち寄りできると感じる。
- ・サイクリングをサポートする空気入れ等を設置するサイクルステーションの案内や、より地域をコンパクトに楽しめるマップなどがあると付加価値が上がると考える。
- ・来訪者にワクワク感を与える施設がいま一步足りないと感じる。



～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～
各モデルルートでのモニターツアー実施報告(種子島ルート)

種子島ルートを活用した滞在イメージについて 1日目スケジュール 約83km



鹿児島本土⇄種子島間の移動は？

ジェットフォイルを使って、
鹿児島本港南フェリーターミナル→種子島西之表港へ！
西之表港からサイクリングスタート♪



①雄龍・雌龍の岩

嵐の夜に海に投げ出された夫婦の
生まれ変わりだという伝説のある岩



②島宿HOPE

種子島の新鮮なフルーツを
使ったジェラートを堪能！
季節ごとの素材を楽しめます♪



③千座の岩屋

種子島唯一の自然の匠、海蝕洞窟！
中には1,000人も座れるとの言い伝えが。



7:45 ～ 9:45	鹿児島本港南フェリーターミナル 種子島西之表港 →到着後にサイクリングスタート ※ジェットフォイルは冬ダイヤを適用
10:15	①雄龍・雌龍の岩
11:35	②島宿HOPE
12:00	③千座の岩屋
12:45	④おかざき商店(昼食)
13:40	⑤種子島宇宙センター
14:30	⑥The Beach Club Sandalwood
15:10	⑦門倉岬
16:20	ホテル泊

④おかざき商店

名物の「宇宙ラーメン」は
ここでしか食べられないかも！？



⑤種子島宇宙センター

種子島のシンボル！
宇宙科学技術館の近くの「ロケットの丘
展望所」から眺める発射台は圧巻です。



⑥The Beach Club Sandalwood

海岸線を見ながら Coffee Timeを♪
宿泊施設も併設しています。
実は、隠れた釣りスポット！？



⑦門倉岬

初めて鉄砲が伝来した記念すべき地。
種子島の最南端に位置する絶景スポット！





～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～
各モデルルートでのモニターツアー実施報告(種子島ルート)

種子島ルートを活用した滞在イメージについて 2日目スケジュール 約85km



①馬立の岩屋

自然に波が侵食してできた洞窟や奇抜な岩が密集する美しい海岸で記念に1枚撮影を♪



②鉄浜海岸

その名の通り、砂浜に多くの砂鉄が含まれているようです。サーフィンのメッカとしても有名な地で一休み。



③ゼウスハウス

海と宇宙を体感できる大人のゲストハウスでカフェランチ！地元の食材を使ったカレーやハンバーガーに舌つづみ。



④喜志鹿崎灯台

世界各国の船の道標となるスポット。空気が澄んでいる日は大隅半島も見えるかも！？



⑤浦田海水浴場

海水の透明度×砂浜の白さが眩しい……。記念撮影には浜辺のベンチを使えば、映えること間違いなし！



8:30	ホテル発
10:10	①馬立の岩屋(またてのいわや)
11:20	②鉄浜海岸(かねはま)
12:00	③ゼウスハウスで昼食
13:10	④喜志鹿崎灯台
14:30	⑤浦田海水浴場
16:40 ～ 18:30	種子島西之表港 鹿兒島本港南フェリーターミナル ※ジェットフォイルは冬ダイヤを適用

～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～ 各モデルルートでのモニターツアー実施報告(種子島ルート)

インフルエンサーによるアンケートへの回答結果について



種子島サイクリングの魅力とは？

- ・美しい海やさとうきび畑といったリゾートエリアと、JAXAなどの近未来的な施設をおトクに楽しめる。
- ・門倉岬からロケット発射場、ジェラートHOPE付近までを中心とする海の美しさを間近に感じながら走行できる。
- ・日本有数のビューポイントと言っても過言ではない門倉岬を中心とする海の美しさに加え、ロケット発射場を見渡せる稀有な景色。
縦に長い島であり、ロングライドを好む方にも走りごたえのあるコース設定。



サイクルツーリズムの定着に向けた課題は？

- ・島内サイクリングの活性化・受入体制の整備にむけて、トイレの増設や案内表示などの設置は必須。
- ・携帯の圏外エリアも複数あり、不測の事態に備えた事前の情報発信や環境整備が必要ではないか。
- ・東側エリアにおけるサイクリングステーション等の施設設置が必要と考える。
- ・観光客がリゾート感を感じやすい南側エリアを更に楽しめるルート・プラン設定により魅力度向上につながるのではないか。
- ・自然と景色に頼り過ぎず、鉄砲伝来等の歴史要素を観光素材としてもよいと感じた。

～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～
 各モデルルートでのモニターツアー実施報告(屋久島ルート)

屋久島ルートを活用した滞在イメージについて 1日目スケジュール 約70km



鹿児島本土⇄屋久島間の移動は？

ジェットフォイルを使って、
 鹿児島本港南フェリーターミナル→屋久島宮之浦港へ！
 宮之浦港からサイクリングスタート♪



①永田いなか浜

真っ白な砂が美しい島内最大の砂浜。
 ウミガメの産卵が見れるかも！
 海を眺めながらテイクアウトでの
 ランチもおススメ！



②横河渓谷

大きな花崗岩が折り重なった横河渓谷
 では、自然に形成されたエメラルドグ
 リーンの大きなプールのようになっ
 ているところもあります。



③屋久島灯台

屋久島の北西部にある、100年
 以上の歴史を持つ灯台。教会の
 ようなデザインの真っ白な灯台
 が美しく映えます。



7:45
 ~
 9:45

鹿児島本港南フェリーターミナル

屋久島宮之浦港

→到着後にサイクリングスタート
 ※ジェットフォイルは冬ダイヤを適用

11:30

①永田いなか浜

12:30

②横河渓谷

13:30

③屋久島灯台

14:10

④西部林道

14:40

⑤大川の滝

15:10

⑥屋久島フルーツガーデン

16:30

ホテル泊

④西部林道

灯台入口からの約 17kmの沿岸道路で
 うち約 15kmは世界遺産。
 日本有数規模の照葉樹林が広がり、
 ヤクシマザル、ヤクシカに出会えます 🐒



⑤大川の滝

日本の滝 100選にも選ばれている
 屋久島最大級の滝。滝つぼのすぐ近く
 まで歩いていってみよう！



⑥屋久島フルーツガーデン

南国のトロピカルな雰囲気
 を 美味しいフルーツと一緒に満喫 🍍



～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～
 各モデルルートでのモニターツアー実施報告(屋久島ルート)

屋久島ルートを活用した滞在イメージについて 2日目スケジュール 約46km



9:30	ホテル発
10:00	①やくしま果鈴
10:45	②千尋の滝
11:30	③屋久島ジェラート そらうみ
12:30	④屋久島世界遺産センター
13:10	⑤安房エリア(昼食)
14:40	⑥屋久島ふるさと市場 島の恵み館
15:45 ～	屋久島宮之浦港
18:30	鹿児島本港南埠頭フェリーターミナル

①やくしま果鈴

美味しいスムージーで糖分補給！
パンも購入できます。



②千尋の滝

左側にある岩盤は、まるで千人が
手を結んだくらい大きさ！



③屋久島ジェラート そらうみ

マンゴーやたんかんなど屋久島の
新鮮なフルーツを使ったジェラート！



④屋久島世界遺産センター

屋久島の魅力をここで学ぼう！



⑤安房エリア(昼食)

そのままの姿で豪快なトビウオの
唐揚げを堪能！



⑥屋久島ふるさと市場 島の恵み館

最後の立ち寄りポイントでお土産 GET！



番外編 トレッキングも体験！



ヤクスギランド

サポートカーがあれば、ここでの
トレッキングも体験できそう！
最短60分コースで、サイクル & ト
レッキングで、屋久島の魅力を更に
満喫したい！



白谷雲水峡

宮之浦港接続の行程であれば
こちらがオススメ！
最短の30分コースであれば
行程に組み込めるかも！？
時間や体力にあわせて選ぼう！



～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～
各モデルルートでのモニターツアー実施報告(屋久島ルート)

インフルエンサーによるアンケートへの回答結果について



屋久島サイクリングの魅力とは？

- ・海岸沿いはアップダウンが少なく走りやすい。
- ・サルやシカといった動物好きにはシャッターチャンスだらけ。
- ・島内1周については中級者・上級者のサイクリスト向け。
- ・サイクリング+トレッキング等のアウトドアアクティビティが複合的に体験できる。



サイクルツーリズムの定着に向けた課題は？

- ・白谷雲水峡のような、サイクリング+森を歩くアクティビティを組み合わせたサービスの提供。
- ・各立ち寄りポイントへの案内表示板やトイレの整備等の受入環境整備が必須。
- ・初心者に適したルート設定やガイド体制の抜本的な整備による体制の強化が必要。
- ・サポートカー付きツアー等の展開により、初心者でも安心・安全に島内を満喫できる体制構築・サービス提供により高付加価値化を目指す。
- ・レンタサイクルの整備や適切な情報整理・発信。
- ・安房港からのアクセス強化。



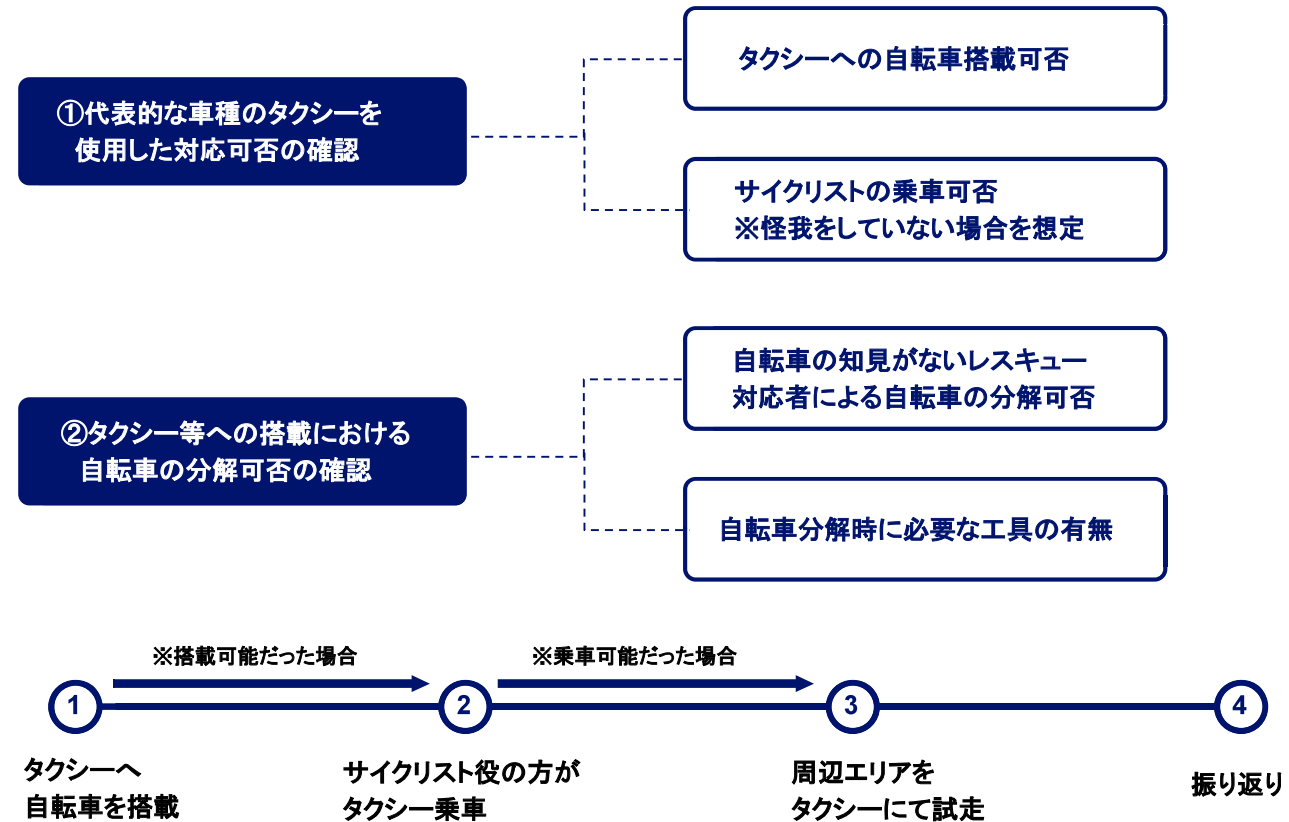
～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～ レスキュー体制検証の結果報告

目的

何らかの事情で走行不可能になった自転車・サイクリストのレスキューを想定し、次年度以降のサイクルツーリズム推進において、自治体および地元事業者が各ルートで実現しうるレスキュー対応策について議論するにあたり、一般的な現状・課題を把握する。

内容

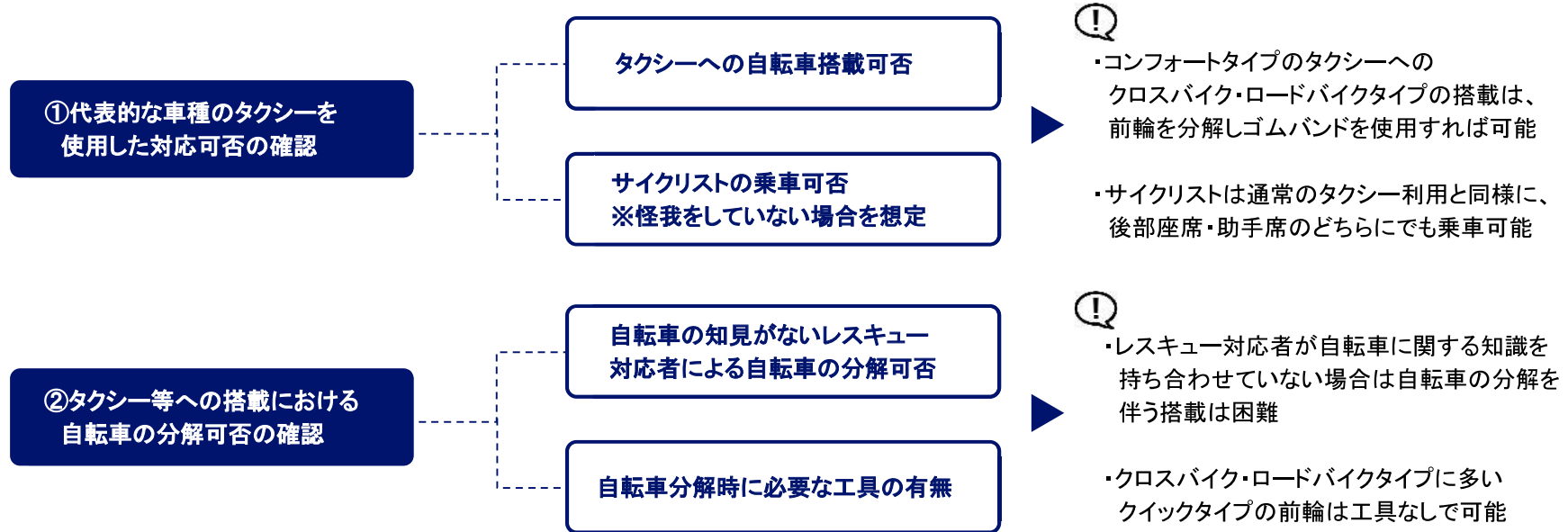
既存3部会のうち特定エリアの2次交通事業者と連携したレスキュー対応の検証



～報告事項(1)R4年度の取組について(R3年度設定ルートに係る取組)～

🚲 レスキュー体制検証の結果報告

検証結果



今後に向けた課題

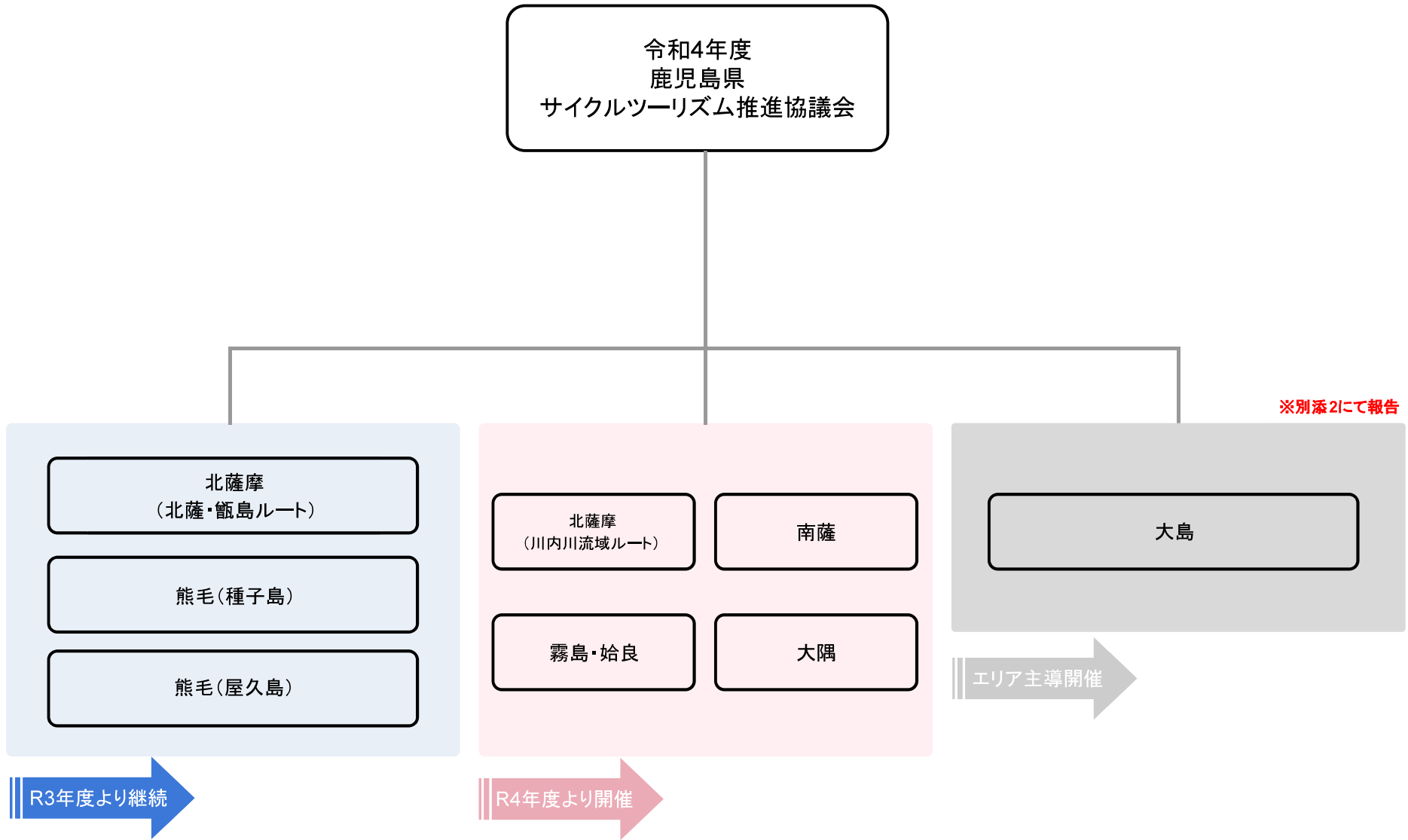
項目
<p>★複数事業者で連携した運営体制の検討・構築</p> <p>※連絡先、対応時間、対応可能条件の設定、周知方法等</p>

▶(参考)運営体制の検討・構築にあたり想定される課題例

レスキュー対応者に対する**自転車知識の付与**
 ※自転車の種類、構造、前輪の分解方法等の必要最低限

レスキュー対応時に搭載する車種にあわせた**装備の手配**
 ※前輪分解用の専用レンチ、自転車固定用のゴムバンド等

🚲 ~報告事項(2)R5年度事業について~



～報告事項(2)R5年度事業について～

R5年度サイクルツーリズム推進事業(案)

目的

本県の自然・景観など豊かな地域資源を活かしたサイクルモデルルートを設定し、国内外へ地域の魅力を発信することにより、県内全域への自転車による周遊観光を推進し、交流人口の拡大を推進することを目的とする。

事業内容

- (1) 県サイクルツーリズム推進協議会(地域部会含む)の開催
- (2) モニターツアーの実施
- (3) サイクルホームページの運営
- (4) サイクルナビゲーター養成講座(仮称)の開催
- (5) サイクルステーション等整備支援事業補助

九州・山口サイクルツーリズム

- ・九州・山口サイクルツーリズム推進委員会による情報発信及びナショナルサイクルルート指定に向けた検討
- ・国際サイクルレース「ツール・ド・九州」と併せて販売する
サイクリング周遊型旅行商品「ディスカバー九州」に係るプロモーション事業

1 日程・場所

令和4年12月5日(月)～8日(木)

12月5日(月)：奄美大島

12月6日(火)：奄美大島～徳之島

12月7日(水)：徳之島～沖永良部島

12月8日(木)：沖永良部島～解散

2 参加者

県内のプロサイクリスト，島内の自転車事業者 計3名

3 実証内容

①輸行に関する実証

※鹿児島本土からの輸行，島間の輸行など

②受入環境に関する実証

※故障等で走行困難となったサイクリストをバスやタクシーで輸送するにあたっての課題検証

③早朝サイクリングに関する実証

4 実証結果

①飛行機での輸行

鹿児島空港～奄美空港までは輸行袋に入れた状態での預け入れ。通常の預け荷物同様に重量計測・タグ等貼り付けを行ってもらい，荷物預け完了。空港到着後は預け荷物受け取り場所にてベルトコンベアもしくは空港スタッフが手持ちで受け渡し。

空港到着後は空港外のスペースで組み立てを行った。奄美空港，徳之島空港，沖永良部空港ともに組立指定エリアはなく，空いたスペースを利用する。

(参加サイクリスト意見)

- ・航空会社の丁寧な対応で安心して預け入れ出来る環境にあると思う。
- ・鹿児島発であれば1日数便発着しているが，離島便などプロペラ機かつ本数が少ない発地はその日中に自転車が届かない可能性があるため，混雑期に離島でのサイクリングを計画する際にはリスクが高いと思う。混雑期や集団での移動時は飛行機でなくフェリーでの輸行をおすすめする。

②フェリーでの移動

バイクと同じ自動車の両脇スペースに自転車を駐輪。輸行での船内への移動は問題なく行えたが，乗車時は荷物輸送車等大型車両と同じルートを通るため，必ず誘導員の指示に従って乗せこみを行う。船内では階段下にある大型荷物置き場に収納。

(参加サイクリスト意見)

- ・名瀬港の出発時刻は日の出前で暗いため，反射板やライトなど夜間走行に

適した装備があるとより安全。

- ・誘導員も乗せこみにかなり慣れており安心して積み込みできた。

③バスでの移動（奄美大島，沖永良部島）

奄美大島ではビッグⅡから名瀬市街地までバスで移動。午後2時頃のバスで他の乗客は1名のみだったため，自転車を輪行袋に入れ，問題なくバスに寄せられた。座席横で自転車を支えながらの移動となる。

沖永良部島は空港から知名市街地までバスで移動。午後3時頃のバスで他の乗客はなく，問題なく自転車を寄せられた。沖永良部島でのバスでは車いす置き場を利用する。

（参加サイクリスト意見）

- ・奄美大島は繁忙期の空港線（午後便）が混雑するため，バスの混み具合を見ながら後続便への変更も考慮した方がよい。

④タクシーでの移動（徳之島）

ホテルから亀津港までの移動（プリウス車両タイプ）。自転車は後部荷室に収納したが，1台しか寄せられない。運転手のサポートもありスムーズに積み込みができた。

（参加サイクリスト意見）

- ・通常のセダンタイプも1台積み込み可能なようだが，車両や自転車サイズにより異なるため，事前にタクシー会社へ自転車のサイズを相談していると安心。

⑤早朝サイクリングについて

自転車条例に沿った装備を装着しての実施。

- ・前照灯（ヘッドライト）

⇒80ルーメンのライトだと暗すぎたため，250ルーメン以上はあった方がよいと感じた。特にぬれた路面では反射して路面が見にくかった。

（参加サイクリスト意見）

- ・日の出1時間前以上前の時間かつ周辺に家屋がないエリアでは暗闇で視界は数メートル先までしかなく自転車走行はかなり危険。特に奄美大島，徳之島ではハブが生息しているため安全を確保しながらの走行は時間帯やエリアの工夫が必要。
- ・日の出30分以内まではかなり暗いため，サイクリストの宿泊先から30分圏内での日の出鑑賞が良い。

⑥その他

- ・3島とも食事場所や展望施設等，外観調査を行ったが，サイクルスタンドを設置している施設は見つからなかった。数カ所で工具類の有無のヒアリングを行ったが，どの店舗も持っていないかった。
- ・スポーツサイクルを取り扱っている店舗は奄美大島で1店あるが週末のみの営業。徳之島では伊仙町に1件，沖永良部島にはなかった。
- ・地元サイクリストへの聞き取りによると，自分で見よう見まねで整備しているとのこと。（部品等は通販で購入）

令和5年度奄美群島サイクルツーリズム構築事業（案）

大島支庁総務企画課

1 目的：

新型コロナウイルスの感染防止を踏まえた新しい観光スタイルとして、自転車を活用した観光振興(サイクルツーリズム)が注目されている。

奄美群島は、極めて多様で固有性の高い亜熱帯生態系や絶滅危惧種の生息地であり、様々なコース設定により、奄美ならではの自然や文化に触れ合えることができる。

そこで、九州地方知事会による九州・山口サイクルツーリズム広域推奨ルートの設定や世界自然遺産の登録を踏まえ、奄美群島でのサイクルツーリズムをさらに推進し、奄美群島への交流人口の拡大や観光消費額の拡大を図る。

2 実施主体：県（大島支庁総務企画課）

3 事業内容

(1) サイクルツーリズムの構築に向けた協議会の運営

モデルコースや受入体制、情報発信など、関係者間の情報共有や取組方針について、各島におけるサイクルツーリズム事業の自走に向けた協議の場として、協議会を運営する。

ア 開催回数

奄美大島，喜界島，徳之島，沖永良部島，与論島：最大年3回程度

※開催回数は、議論の進捗に応じ調整

イ 内容

- ・次年度以降の各島でのサイクルツーリズム事業の自走に向けた協議
- ・奄美群島各島でのサイクルツーリズム事例紹介
- ・住民向けセミナーの開催報告 等

ウ 協議会の構成メンバー（イメージ）

飲食宿泊業，自転車店，交通事業者，観光事業者，商工団体，スポーツ団体，観光協会，地域の自転車愛好家，警察，市町村（観光関係の部署や道路関係の部署）等

(2) 住民向けセミナーの開催

住民にサイクルツーリズムや自転車をより身近に感じてもらう場づくりのため、セミナーを開催する。

ア 開催回数

奄美大島，喜界島，徳之島，沖永良部島，与論島：年1回程度

イ 内容

- ・サイクルツーリズム概要紹介（県・各自治体での取組）
- ・交通マナーセミナー 等

(3) モデルコースのサイクリングフライヤーの作成

令和3，4年度に設定したモデルコースを掲載したフライヤーを作成する。

錦江湾奥会議について

1. 設立の趣旨

薩摩半島と大隅半島にはさまれ、日本百景にも選定されている錦江湾の湾奥部に位置する自治体が、それぞれの行政区域を越えて連携し、環境、水産、観光、交通、防災、教育等に係わる様々な施策・事業について、お互いに知恵を出し合い、協働することにより、地域活性化を図る。



薩摩半島と大隅半島にはさまれ、日本百景にも選定されている錦江湾(鹿児島湾)。「錦江湾奥会議」は、その湾奥部と桜島周辺に位置する4市が、それぞれの行政区域を越えた広域連携を目指すため、平成23年8月22日に発足しました。

霧島屋久国立公園の再編により、錦江湾奥の始良カルデラを桜島と霧島に加えた「霧島錦江湾国立公園」と「屋久島国立公園」が誕生し、ますます注目を浴びている錦江湾。世界的にも希少な海域カルデラの一つで、希少生物の生息や貴重な資源の発見により、学術的・資源的にも大きな期待が寄せられています。

これらの魅力を踏まえて4市が、環境、水産、観光、交通、防災、教育などに係わるさまざまな施策・事業について、お互いに知恵を出し合い、協働し、地域活性化を図るため取り組んでいます。

2. 構成市 鹿児島市、垂水市、霧島市、始良市

3. 錦江湾奥地域部会 位置図



※九州・山口サイクルツーリズム推進協議会サイクルマップより